

◇緯度経度付き REX 地価公示データベース 『総数・・25, 993件』

地価公示データベースは、寿精版印刷株式会社（通称REX）が、国土交通省により毎年1月1日現在で公示される全国の地価データに、住所マスターのコード体系と郵便番号、所在地住所およびその緯度・経度座標をつけて、地図データとしての機能も兼ね備えたGISコンテンツとしてご提供する独自のデータベースです。

地価データは、土地の適切な価格を判断する客観的な目安となっており、土地取引・不動産や資産の評価、公共事業用地の価格算定、相続税や固定資産税評価の基準など幅広く利用されております。

このデータに緯度・経度座標をつけることにより、土地の形状、周辺の利用状況、最寄り駅までの距離、ガス・水道・下水道の整備状況、都市計画情報等を地点毎に把握することができるようになっております。

なお、緯度・経度座標につきましては、取得精度をランクに分けて収録しております。

- (例) Aランク・・該当宅地（標準地）を特定。→アドレスマッチング
- Bランク・・該当宅地（標準地）を特定。→目視
- Cランク・・号名が一致する地域の中心付近の座標取得。→目視 など

地価公示とは… 複数の不動産鑑定士が調査をした結果をもとに、地点間のバランスを土地鑑定委員会（国土交通省）が検討し、全国の「標準地」の適正価格を年1回の割合で公表しています。公示地価（または地価）は、更地評価になります。取引によっては土地の価格が左右されがちですが、それぞれの事情を取り除いた1平方メートルあたりの価格になります。

<内訳>

○地積の利用区分による内訳

・建物などの敷地	・・・・ 25, 715件
・山林	・・・・ 52件
・田	・・・・ 44件
・畠	・・・・ 22件
・その他（原野など）	・・・・ 160件

○用途地域による内訳

・一種住居地域	・・・・ 5, 262件
・一種低層住居専用地域	・・・・ 4, 938件
・商業地域	・・・・ 3, 203件
・一種中高層住居専用地域	・・・・ 3, 083件
・近隣商業地域	・・・・ 1, 946件
・準工業地域	・・・・ 1, 484件
・二種中高層住居専用地域	・・・・ 1, 366件
・二種住居地域	・・・・ 822件
・準住居地域	・・・・ 405件
・工業地域	・・・・ 371件
・工業専用地域	・・・・ 322件
・二種低層住居専用地域	・・・・ 168件

<県別地価公示データ件数表>

	都道府県 名称	地価公示 合計	建物などの敷 地	田	畠	山林	その他 (原野など)
01	北海道	1367	1351	1			15
02	青森県	266	262		2		2
03	岩手県	186	185	1			
04	宮城県	575	572	1	2		
05	秋田県	193	192	1			
06	山形県	198	194	1	1		2
07	福島県	440	430	4			6
08	茨城県	687	675		2	1	9
09	栃木県	466	462				4
10	群馬県	392	387				5
11	埼玉県	1301	1295	1		2	3
12	千葉県	1259	1240	1	2	9	7
13	東京都	2602	2582			8	12
14	神奈川県	1787	1767	1	3	8	8
15	新潟県	434	432				2
16	富山県	232	229	2			1
17	石川県	228	225	2			1
18	福井県	135	135				
19	山梨県	167	165				2
20	長野県	332	326				6
21	岐阜県	382	381	1			
22	静岡県	672	670				2
23	愛知県	1903	1885		2	10	6
24	三重県	432	426	2	1	2	1
25	滋賀県	346	345				1
26	京都府	632	625	1		3	3
27	大阪府	1715	1699			3	13
28	兵庫県	1194	1179	1		6	8
29	奈良県	405	401	4			
30	和歌山県	180	179	1			
31	鳥取県	128	124	1	1		2
32	島根県	138	136	1			1
33	岡山県	401	395	2			4
34	広島県	639	637				2
35	山口県	309	302	3	1		3
36	徳島県	142	142				
37	香川県	179	179				
38	愛媛県	258	256	2			
39	高知県	147	144	1			2
40	福岡県	933	924	1			8
41	佐賀県	137	134	1			2
42	長崎県	263	257	2	1		3
43	熊本県	251	246		2		3
44	大分県	247	240	3			4
45	宮崎県	230	226	1			3
46	鹿児島県	291	286		1		4
47	沖縄県	192	191		1		
合計		25993	25715	44	22	52	160

REX 地価公示データベース データファイル

ファイル名	KC.csv	
項目	属性桁	説明
都道府県市区郡町村コード	5	都道府県コード+市区郡町村コード (JIS5桁コード)
ID	4	値「1」から始まる連番
年度	4	西暦年度
地点番号	30	市区町村名 *** - 連番 (***)には用途番号が入る) 例:中央-1
地点_用途番号	2	調査点の用途番号
地点_個別番号	3	同用途番号内の連番号
調査点住所コード	5	(前ゼロあり)
調査点郵便番号	7	(前ゼロあり)
住所:都道府県	8	
住所:市区郡町村	24	
住所:町・大字	36	
住所:字・丁目	24	
補足住所	80	
価格	8	調査点の価格 (単位:円／m ²) ※林地の場合、単位は円／10a
地積	7	調査点の地積 (単位:m ²)
地積_形状	6	地積の形状
地積_間口	4	地積形状の比率(間口:奥行き)の間口率 (小数点以下第1位までを表示)
地積_奥行き	4	地積形状の比率(間口:奥行き)の奥行き率 (小数点以下第1位までを表示)
地積_利用区分	20	土地の利用区分
地積_上物構造	6	土地上の建物構造
地積_建物階数	6	地上階数(*F) + 地階階数(B*) (*には階数が入る) 例:8F B1
土地利用現況	50	土地の利用現況
周辺の土地の利用現況	50	周辺の土地の利用現況
前面道路_方位	6	前面道路の方位 (東西南北) ※未舗装の場合は「未舗装」と記述
前面道路_幅員	10	前面道路の幅員 (単位:m) ※50m以内は「近接」または「接面」と記述
前面道路_種別	50	前面道路の種類
その他の接面道路	50	前面道路以外に土地に接面する道路がある場合は方位などを記述
給排水状況	20	ガス、水道、下水道の整備状況
最寄駅_駅名	40	調査点の最寄駅名
最寄駅_距離	20	調査点から最寄駅までの距離 (単位:m) ※50m以内は「近接」または「接面」と記述
用途地域	30	調査点の用途地域
高度地区	8	高度地区
防火地域	10	防火地域情報
森林法他	10	森林法他の定めがあれば記述
建蔽率	2	建蔽率 (単位:%)
容積率	4	容積率 (単位:%)
都市計画区域区分	30	都市計画区域区分
地点緯度	9	XXX.XXXXX (10進表記、前ゼロあり)
地点経度	9	YYY.YYYYY (10進表記、前ゼロあり)
ポイントレベル	1	緯度経度取得の精度

<参考情報>

○調査点の価格ランキング

価格順位	調査点住所	価格（万円／m ² ）
1番目に高い価格の調査点	東京都中央区銀座4丁目5-6	5,770
2番目に	東京都中央区銀座5丁目4-3	4,970
3番目に	東京都中央区銀座2丁目6-7	4,330
4番目に	東京都中央区銀座7丁目9-19	4,270
5番目に	東京都新宿区新宿3丁目24-1	3,790
6番目に	東京都千代田区丸の内4-1	3,760
7番目に	東京都新宿区新宿3丁目30-11	3,680
8番目に	東京都中央区銀座6丁目8-3	3,220
9番目に	東京都中央区銀座4丁目2-15	3,100
100番目に	東京都渋谷区神南1丁目15-8	608
500番目に	大阪府大阪市 北区堂島2丁目3-2	148
1000番目に	東京都台東区台東4丁目18-4	81.6
2000番目に	大阪府大阪市 天王寺区勝山3-28	45.7
10000番目に	愛知県名古屋市 守山区森孝1丁目1416番 10.6	

○調査点の土地利用ランキング

土地利用順位	土地利用現況	件数
1番目多い土地利用	住宅	17,443
2番目に	店舗兼住宅	1,613
3番目に	店舗	1,433
4番目に	店舗兼事務所	683
5番目に	店舗兼共同住宅	660
6番目に	事務所	598
7番目に	共同住宅	517
8番目に	工場	461
9番目に	事務所兼倉庫	158
10番目に	事務所兼住宅	158

<<仕様の詳細>>

◇用途番号について

用途番号	用途内容
0	住宅地
3	宅地見込地
5	商業地
7	準工業地
9	工業地
10	市街化調整区域内の現況宅地
13	市街化調整区域内の現況林地

◇ポイントレベルについて

ポイントレベル	ポイント取得手段	地価公示ポイント住所の取得状況
A	地図データ（自動） 地図データ（目視）	地価公示ポイントの住所で、該当一軒を特定
B		号名が一致する地域のほぼ中心にポイントを取得
C		番地が一致する地域のほぼ中心にポイントを取得
D		字丁目が一致する地域のほぼ中心にポイントを取得
E		大字名称が一致する地域のほぼ中心にポイントを取得
F		
S	地図データ（目視） および 国土数値情報参照	国土数値情報を参考に、該当一軒の付近にポイントを取得
X	A～FおよびS以外の取得手段	A～FおよびSの取得手段では取得不可（理由は以下のいずれか） ・地図データが未整備である ・地図データは整備されているが、住所の大字名称が未整備である（市区町村名までしか特定できない） ・国土数値情報参照からもポイントを特定できない このため、数値地図2500等を参照して該当市区町村内にポイントを取得。取得場所や精度の定義はない。

- 「ポイントレベル」とは、R E X 地価公示データベースにおける地価公示点緯度経度取得の位置精度を表したものです。本データベースでは、地価公示点の緯度経度取得方法として住所検索を採用しています。住所検索に利用しているフィールドには「所在・地番」「住居表示」がありますが、その違いは次のとおりです。

所在・地番	登記簿謄本に載っている住所
住居表示	郵便物の届く住所（「所在・地番」と異なる場合があります。）

- ・住所検索において採用する住所は、以下のとおりです。 * 1

	所在・地番	住居表示
1	あり	あり
2	あり	なし

→ 「住居表示」を優先して判断
→ 「所在・地番」で判断

- ・以上の判断を踏まえた採用住所と、株式会社ゼンリン製住宅地図「Zmap-TOWN II」の地図データ内住所を比較して住所検索を行っています。 * 2, * 3

* 1 .. 所在・地番および住居表示が前年度と完全に一致する場合は、前年度の座標値をそのまま採用しています。

* 2 .. 「Zmap-TOWN II」は、株式会社ゼンリンの登録商標です。

* 3 .. 「Zmap-TOWN II」が整備されていない地区に関しては、国土交通省ホームページで公表されている国土数値情報を参考に、緯度経度を取得しています。